



こころネットワーク Vol.49 2010(平成22)年5月15日発行 だより

政治がみんなのものになるように・・・。

岩国市議会議員 姫野敦子の活動報告 + その他色々の情報紙

例年になく不安定な春の天候ですが、体調はいかがでしたか？ 3月議会以降は、行事や視察などで出掛けることが多くご報告が大変遅なりました。最近の議会の様子や視察、この頃気になっていることをお知らせいたします。

富山に個人視察に行ってきました。

4月25日から高速バスを利用して三日間、富山に個人視察に行ってきました。福祉、まちづくり、公共交通など、自分のペースでじっくり視察することが出来ました。

富山型デイサービス

一度は現場を見たいと思っていた富山型デイサービス。女性元議員のお二人がそれぞれ始められた施設をぜひ見に行きましょと誘われ、訪れました。お二人とも大変魅力的な方で、施設や運営にもずいぶん刺激を受けました。

野入美津江さんは、富山県大山町議を二期勤めた後、町長選に出られ、敗れた2日後から公約としていた地域のための施設づくりに奔走。町の商店街の一角に、自己資金0から古民家を低コストでリフォーム。2003年に『おらとこ』をオープンし、3年前には二カ所目となる『おらとこ東』も小規模多機能型居宅介護事業所として開設。常勤も臨時職員も同一賃金で、利用される方々も和やかに(本当の意味での我が家『おらとこ』)過ごされ、居心地が良い施設でした。

また、前富山市議の志麻愛子さんは、市議三期で変えられない壁を感じ、直接市民のために役に立ちたいと夢を形に。地元の富山の木をふんだんに使い、ペレットストーブやエコキュートも導入した『なごなるの家』を二ヶ月前に開設。(なごなるとは、富山弁で横になって両足を伸ばして休むさまのことだそうです。)

施設に泊めていただき、夜は富山でDV相談をしている『グループ女綱(なづな)』のみなさんと、遅くまで情報交換させていただくことができ、大変感激しました。

富山型デイサービスとは、

介護保険制度だけでなく、在宅障害児(者)デイケア、学童保育、乳幼児の一時預かりなど誰もが利用出来る施設です。この富山型を始められた惣万佳代子さん(写真中央)にもお会い出来、『このゆびと一まれ』も見せていただきました。『にぎやか』なども見学しましたが、誰が利用者さんか、職員さんか分からないくらい、それぞれとても温かい雰囲気の施設でした。



惣万佳代子さんと『このゆびと一まれ』にて

コンパクトなまちづくり

LRT(次世代型路面電車)

朝、駅北口の始発から終点岩瀬浜駅までLRTに乗ってみました。低床でホームとの段差が全くなく、音も静かで快適でした。富山港線だったときは、1~2時間に1本程でしたが、今では15分おきに運行され、通勤・通学や買い物などのお出かけにも便利なことから利用客も増え、住民も増えているようでした。

LRTは駅南口にもループ運行していました。今日、どんどん市民の足が削られていく中、富山では逆発想。日常生活を維持するため利用できる生活環境の形成をめざし、「お団子と串の都市構造」をテーマに、交通網を充実。その為に地域の方々に出資していただくなど、安定運行に努めて居られました。



バイクシェアリング

同様に、富山市では仏・パリと同じ、自転車の市民共同利用システムを導入していました。手続きの後、専用カードでいつでも利用出来、大変便利なシステムでした。

現市長の市政方針により、LRTや自転車など交通システムの見直し、今後新幹線の開通をにらんだ戦略的な計画を感じました。



LRTとは、Light Rail Transitの略で、低床式車両(LRV)の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムのことです。

改めて感じる大事な憲法

～ 5月3日は 憲法記念日 ～



先日、憲法の前文を読みました。崇高な憲法から、今の時代ずいぶんかけ離れてきており、危ういものになってはいないかと感じましたので、掲載してみます。

< 憲法前文 >

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、**われらとわれらの子孫のために**、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、**政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。**そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その**権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。**これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、**平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めて**ある国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、**全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。**

われらは、いづれの国家も、**自国のことのみ**に専念して他国を無視してはならないのであって、**政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務**であると信ずる。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

政権も変わって、今まで先延ばししてきたことが、一気にあふれ出しています。責任ある対応には、それなりの財源も必要で、政権運営に苦勞している様子も見受けられます。

一方、私達国民も日本の状況を表面的に捉えるのではなく、各々落ち着いて自分の頭でよく考える事がより求められている時代なのだと感じています。

3月定例会・全員協議会 について



2月26日から3月24日までの27日間、3月定例会が開催されました。

当初予算(603億4500万円)など、毎年3月定例会では分厚い予算書と格闘。(数年前、新年度予算を議会が丸ごと否決し、暫定予算になってしまったことを昨日のことに思い出します。私の所属する清風クラブは4名なので、気になる予算は、おたがいに4常任委員会で質問しました。

一般質問は4日間で23名が行いました。同じ会派の藤井議員は代表質問で、「(基地沖合移設など)岩国の**地元の受注率**」について訊ねたところ、**わずか一桁**という答弁に議場がどよめきました。巨額の事業が岩国で行われていても、実際にはいかに地元は仕事が取れていないかを痛感させられました。

問題になっていた議員定数削減は、議会最終日に審議。「6名減」と「2名減」の案が出され、賛否の討論・採決の結果、**議員定数2減**が可決されました。

永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書や「**選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正に反対を求める意見書**」は賛成者多数で可決。

米軍岩国基地に関する再編問題の検証に対する説明責任と地元への誠意ある対応を求める決議、「滑走路運用時間を午後10時までとすることを求める決議」も全会一致で可決されましたが、**私達、女性議員を中心に提出した「女子差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書」は賛成者少数で否決**されてしまい、**大変残念**でした。

また、議会閉会後の3月29日には、**全員協議会**が開かれ、榛葉防衛副大臣や防衛省担当者による説明の後、質疑が行われました。

一人わずか3分程度の質問時間を会派でまとめて行いましたが、かみ合って納得のいく説明にはほど遠く中には大臣に対して「**ギブミー・マネー**」などと問題発言をされるなど、大変気になる協議でした。

3月31日には上京し、**沖縄等米軍基地問題議員懇談会**、**議員連盟の議員**に、沖縄だけでなく**大変な岩国の実状をもっと知ってほしい**と市民代表の皆さんと訴えました。

中四国防衛局よる住民説明会

4月17日から3日間、市内7カ所で住民説明会が開催されました。姫野は、愛宕小と、ハーモニイ美和、シンフォニア岩国の会場を傍聴しました。

岩国のこれからが決まろうとしている大事な説明会なのに、**直前の開催決定**や**市報の二面に小さく載せた程度のお知らせ**。ほとんどの方が知らなかったと言われました。まるで、**お知らせして開催したが、参加者は多くなかった**。…**そんなアリバイ的な開催**にも感じられ、**説明・回答不足、不誠実さも否めませんでした**。

市民団体からは、**再度 誠意ある説明会**の開催を強く求めた要望書も提出されました。



3月定例会 一般質問



3月の一般質問では、市民の皆様から伺いましたご相談などを基に、多数質問しました。

1.医療体制の充実について	(1)人工透析の環境改善 (2)精神科病棟の整備	
2.道路問題について	(1)橋梁の耐震性と安全対応について	
3.土木工事の情報提供について	(1)錦川流域工事の情報提供について	
4.防災情報について	(1)防災メールについて (2)効率的な防災情報伝達について	
5.民間空港問題について	(1)今後の課題について (2)需要予測について	
6.基地騒音等専用電話について	(1)市民の立場に立った運用について	

1.医療体制の充実について

岩国には多くの透析患者さんがおられ、週に二、三回の人工透析が必要。今後も透析増加が見込まれる。入院が必要になれば遠方しかないので、市民のことを考え、医療センター(国病)移転時には透析の出来る病床の整備や対策を市長が要望するべきではないか？

また、身体が病気になるように、こころも病気になる。うつなど専門医にしっかりと診てもらい、早く手当をし、入院治療の後、社会復帰を果たしたい。公的施設の入院病棟が必要ではないか？

2.道路問題について

ヒビの多い市内の橋梁の耐震対策と整備状況は？
2005年の台風14号の災害対策80億円の激特事業などで多くの工事車両が行き交う。国道筋では、日々排気ガスと振動、砂煙などで、市民に苦痛を強いている。沿線住民のストレスを軽減するために工期や通行量などの情報提供をもっとすべきでは？

4.防災情報について

防災メールの登録や安否確認メールの利用状況、啓発と県との情報連携は？

また、防災無線の整備充実とともに、市民にとって利用しやすい体制や、手戻りな効率的な防災情報伝達体制の整備をどのように考えているか？

5.民間空港問題について

空港再開に向け、ANAによる東京4便が公式に表明されるなど計画が進むが、空港の「経済的な裏づけ」を市民にきちんと示すべきではないか？

特に、産業の活性化や観光戦略などが望まれる岩国では、地域特性をいかに的確にとらえ、地域の実態、流通基盤、産業の状況等、地域経済全体からの地域特性を把握することが必要だと感じる。重要類似市町村との比較など、裏づけとなるような地域経済指標などを開港を目指して具体的な分析は？

また、全国の97空港のうち需要予測を上回ったのはたったの8空港。北九州空港も92年度に「2005年度522万人」と予測していたが、実際は127万人(06年度)と利用の伸びはなく、下関からのシャトルバスの運行など、利用客のアップに必死。市民が納得される説明は？

6.基地騒音等専用電話について

ここ最近、想定外の時間や大きな騒音の苦情を聞くことが多い。基地騒音等専用電話「番号29-5111」が市に設置されおり遠慮なくかけてほしいが、

「住所や名前を聞く専用電話の応答メッセージが強制的に感じる」といった、市民が苦痛を感じないような改善ができないものか？

スペースの都合により、答弁など詳しくは議事録などをご覧下さい。

6月定例会のご案内

6月定例会は6月4日(金)から開催の予定です。

10月の選挙を控え、残すところ、6月、9月の二議会となりました。

市役所に足を運ばれた際には、是非議会傍聴にお立ち寄り下さい。

何か感じるものがあると思いますので、ぜひお気軽に！

市役所6階に 議場や委員会室があります。

開催日程はインターネットかお電話でご確認下さい。

岩国市議会 TEL：29-5193

姫野敦子の主な行動メモ

2010年1月～3月 (抄)



- 1月 4日 新年互礼会
- 5日 岩国卸売市場初競り
- 7日 北京JAC山口の世話人会
- 9日 消防出初式 男女共同参画会議政策セミナー
- 10日 成人式
- 11日 錦帯橋鵜飼手縄始式 玖珂郷土かるた大会
- 16日 北京JAC山口 ゲスト久保田宇部市長
- 21日 県セミナーパーク発表手伝い
- 22日 がん検診
- 24日 軽トラ市(軽トラ新鮮組!)
- 29日 議員有志の会
- 30日 行ってみんな
- 31日 市民活動カフェ2010
- 2月 7日 天尾小学習発表会 市民活動サ-ト講座
- 8～10日 会派視察(国会委員会横須賀 逗子)
- 12日 友の会セール 工業高校PTA交流会
- 18日 バス事業ワークショップ
- 19日 議会運営委員協議会 玖西環境組合議会
- 20日 生涯学習ボランティア指導者研修会
「米軍再編と岩国」を考えるフォーラム
- 21日 聴覚障がい者福祉会創立40周年式典
- 22日 草の根ネットワークin川西
- 23日 議会運営委員会 献血37回目
- 24日 県予算学習会 県庁
- 26日 3月定例会初日 姫野日々の活動ブログ
- 27日 行ってみんな
- 28日 輝きフェスタ2010
- 3月 1日 一般質問通告 ヒアリング
- 2日 岩国友の会創立60周年の記念例会
- 6日 川西歌声サークル
- 7日 錦帯橋ロードレース大会参加
- 10日 一般質問
- 11日 岩国中学校卒業式
- 13日 生活展 3.8国際女性デーアピール(広島)
- 14日 くぬぎ植林 丸太村
- 15日 経済常任委員会
- 16日 いわくにの会例会 清掃奉仕
- 19日 岩国小学校卒業式
- 20日 岩国がん患者の会「えがお」定例会
- 22日 玖珂総合公園見学
- 24日 三月議会最終日・議員互助会懇親会



第90回

行ってみんな会のご案内

(行ってみて、言ってみんかい?)

議会報告・意見交換の会

月末の土曜日の15時より

こころネットワーク事務所にて

開催しています。

次回は5月29日に

開催いたします。



市内各地で開催したいと思います。

お気軽にお声をかけてください。

<<情報コーナー>>

来るな 艦載機 いらない 愛宕山米軍住宅
連帯しよう 沖縄・全国と
見直せ 米軍再編 523岩国大集会

力をあわせ空母艦載機岩国移転をやめさせましょう!
空母艦載機の移転は、岩国を極東最大の米軍基地に!
沖縄・全国と連帯し移転計画をはねかえしましょう。

5月23日(日) 午後2時～3時半

元町第3街区公園(旧生協前広場)
(元町3丁目3 岩国駅東口から徒歩5分)



雨天決行 連絡先 090-1332-3313 (重岡)

行事事案内

テーマカラー黄色のものを身につけてお越し下さい。

(例 黄色のTシャツ、バンダナ、帽子など...)

パフォーマンス用の紙を印刷しますが、
個々に訴えたいメッセージを持参されても可!

<編集後記>

今年は、6月も近づいているのに夜は肌寒く、暖房や厚物もほしいほど。体調管理はいかがでしょう?

7月の参議院選挙を控え、最近はタレントやスポーツ選手の候補者が増えています。

これまでも気になっていましたが、結局ネームバリュー(知名度)の高さで候補を決めたり、政治家となったりする風潮が気になります。大変な局面の日本では、素人をゆっくり育てる時間はないかと。かくなる上は良い資質を持った人が、選ばれることを祈らずには居られません。

6月の梅雨も近づいて参りました。

初夏に向けて、どうぞご自愛下さい。

発行：姫野敦子と

こころネットワーク事務所

〒741-0082 山口県岩国市川西3-3-54

Tel&Fax 0827-41-1320

Eメール himeno@enjoy.ne.jp

WEB http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~himenof

印刷には大豆インクと再生紙を使っています。